

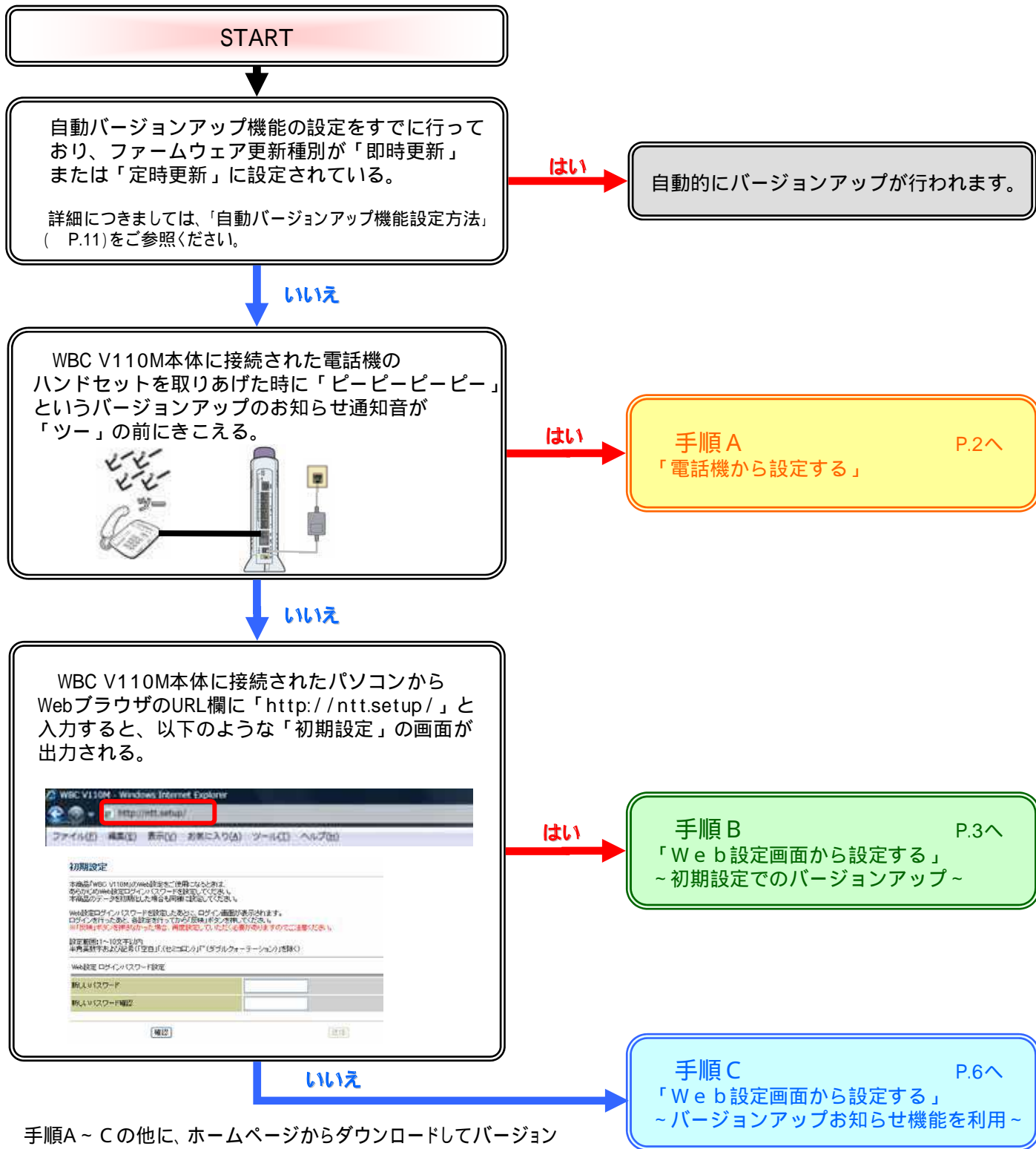
ひかり電話対応機器(WBC V110M)バージョンアップ手順書

2011年3月

最新のファームウェアにバージョンアップする手順を説明いたします。

ファームウェアVer.02.00.0002よりファームウェア更新を自動的に行う機能が追加されております。
最新の状態でご利用いただくために、自動的にファームウェア更新する設定へ変更を行っていただくことをお勧めいたします。
設定方法については、「自動バージョンアップ機能 設定方法」(P.11)や取扱説明書等をご参照願います。

お客様のご利用環境に合ったバージョンアップ手順書を下図のフローにそって、選択してください。



手順A～Cの他に、ホームページからダウンロードしてバージョン

アップする方法もあります。 手順D (P8 参照) ©2011 NTEAST・NTTWEST

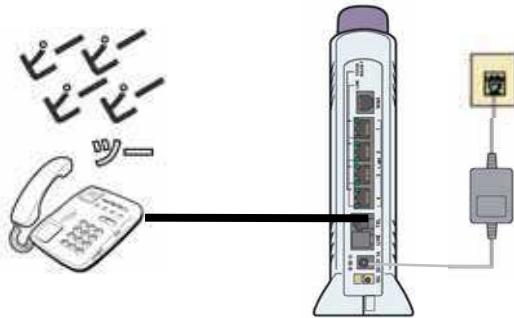
手順 A

「電話機から設定する」

【注意】:ファームウェア更新中は、電話及びインターネット等がご利用いただけませんのでご注意ください。

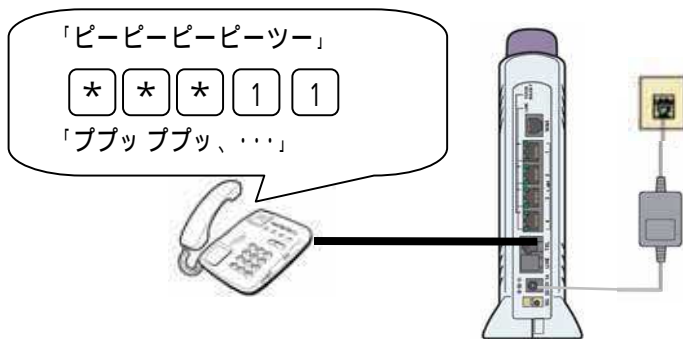
【操作説明・留意事項】

1. WBC V110Mに接続された電話機のハンドセットを取りあげ「ピーピーピーピー」という音が「ツー」の前にきこえることを確認する。



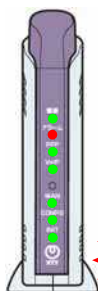
電話機の電話回線ダイヤル種別を「DP」でお使いの場合は、「PB」に変更してください。電話機の電話回線ダイヤル種別の変更方法は、電話機の取扱説明書をご覧ください。

2. 電話機のダイヤルボタンを「* * * 1 1」とダイヤルする。



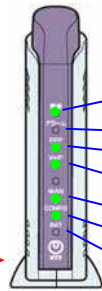
3. 「ププ、ププ、…」という音がきこえたら、ハンドセットをもどす。

【ファームウェア更新中】



全ランプが点灯
(WANランプ: 緑点灯又は点滅)

【完了】



電源ランプ: 緑点灯
アラームランプ: 消灯
PPPランプ: 緑点灯又は 橙点灯 又は 消灯
VoIPランプ: 緑点灯
WANランプ: 緑点灯 又は 緑点滅
CONFIGランプ: 緑点灯
INITランプ: 消灯

絶対に電源を切らないでください。

以上でバージョンアップは終了です。

ファームウェア更新中は、左図【ファームウェア更新中】のようにWBC V110M正面の全ランプが点灯(WANランプは点灯または点滅)します。

ファームウェア更新中は絶対にWBC V110Mの電源を切らないでください。

ファームウェア更新が完了すると、WBC V110Mのランプ表示が、左図【完了】のような状態になります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。

1で電話機の電話回線ダイヤル種別を変更した場合は、元の設定に戻してください。詳細については、電話機の取扱説明書をご覧ください。

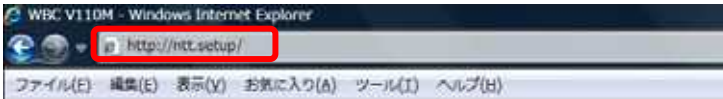
手順 B

「Web設定画面から設定する」 ～初期設定でのバージョンアップ～

**【注意】:ファームウェア更新中は、電話及びインターネット等がご利用いただけません
のでご注意ください。**

【操作説明・留意事項】

1. Web設定画面に接続する。



PCとWBC V110MのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

2. Web設定ログインパスワードを入力し、初期設定をする。

初期設定

本商品「WBC V110M」のWeb設定をご使用になるときは、あらかじめWeb設定ログインパスワードを設定してください。本商品のデータを初期化した場合も同様に設定してください。「新しいパスワード確認」欄は「新しいパスワード」と同じパスワードを設定してください。

Web設定ログインパスワードを設定したあとに、ログイン画面が表示されます。ログインを行ったあと、各設定を行ってから「反映」をクリックしてください。
※「反映」をクリックしなかった場合、再度設定していただく必要がありますのでご注意ください。

設定範囲:1～10文字以内
半角英数字および記号(「空白」、「<セミコロン>」、「<ダブルクォーテーション>」を除く)

Web設定 ログインパスワード設定

新しいパスワード	<input type="password"/>	←①パスワードを入力
新しいパスワード確認	<input type="password"/>	←②パスワードを再入力

←③クリック

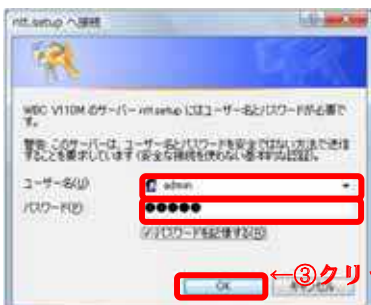
←④クリック

(注意)Web設定ログインパスワードは忘れないように必ずメモして安全な場所に保管してください。



[初期設定]が完了すると以下のダイアログメッセージが表示されます。[OK]をクリックします。

3. Web設定画面へログインする。



←①「admin」と入力

←②Web設定ログインパスワードを入力

←③クリック

[ntt.setupに接続]が表示されます。

[ユーザー名]に「admin」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定したWeb設定ログインパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

手順 B

「Web設定画面から設定する」 ～初期設定でのバージョンアップ～

【操作説明・留意事項】

4. ファームウェア更新確認する。

※ファームウェアバージョンによって、表示される画面が異なります。

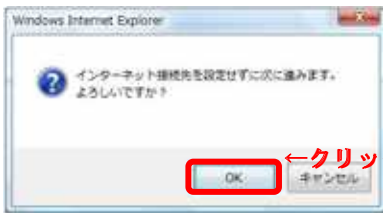
[初期情報設定]画面が表示された場合は

[インターネット接続先を設定しない場合] - [こちら]をクリックします。その後は画面にそって [OK]をクリックしてください。

[かんたん設定]画面が表示された場合は、手順Dの1 (P.8)へお進みください。

手順 B

初期情報設定	かんたん設定
インターネットサービスプロバイダ設定 インターネット接続先を設定してください。	インターネットサービスプロバイダ設定
接続ユーザ名 (例: aaa@xxxxxxxx.ne.jp, bbb@xxxxxxxx.or.jp)	接続ユーザ名 (例: aaa@xxxxxxxx.ne.jp, bbb@xxxxxxxx.or.jp)
接続パスワード	接続パスワード
接続パスワード確認	接続パスワード確認
<input type="button" value="確認"/> ←クリック	<input type="button" value="確認"/>

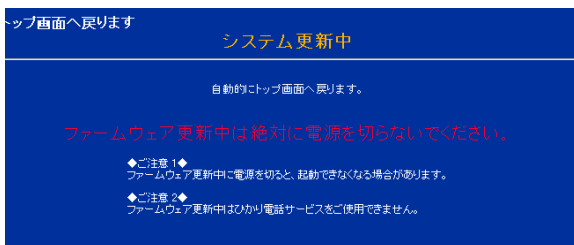


[かんたん設定]画面が表示された場合は
手順Dの1 (P.8)へお進みください。



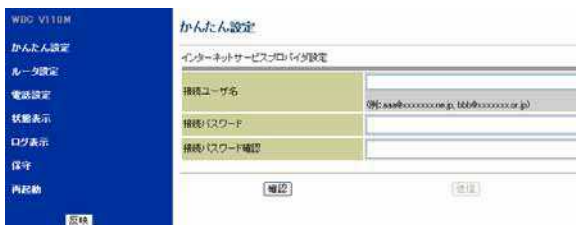
ファームウェア更新確認中

5. ファームウェア更新中画面を確認する。



左図のような画面が表示され、ファームウェア更新が開始されます。

ファームウェア更新が完了するまで、**絶対に電源を切らないでください。**



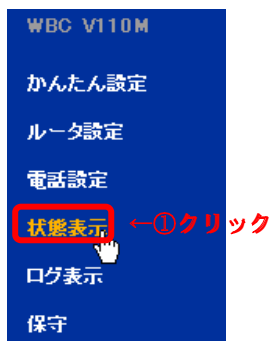
ファーム更新が完了すると、トップ画面 ('かんたん設定')に戻ります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。

手順 B

「Web設定画面から設定する」 ～初期設定でのバージョンアップ～

【操作説明・留意事項】

6. ファームウェアバージョン確認する。



設定画面のメニューから[状態表示]画面を開きます。

状態表示

バージョン		
	現在のバージョン	最新のバージョン
ファームウェアバージョン	02.03.0000 ←②バージョンを確認	02.03.0000
アップデート状態	新しい更新はありません。	
ファームウェア手動アップデート		
ファームウェア更新	更新確認	ダウンロード実行

現在のバージョンに、最新バージョン(例:「02.03.0000」)と表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。旧バージョン(例:「02.02.0001」以下)が表示されている場合は正常にファームウェア更新されていません。

手順Dの①(P.8)から再度ファームウェア更新を行ってください。

以上でバージョンアップは終了です。

手順 B

手順C

「Web設定画面から設定する」 ～バージョンアップお知らせ機能を利用～

**【注意】:ファームウェア更新中は、電話及びインターネット等がご利用いただけません
のでご注意ください。**

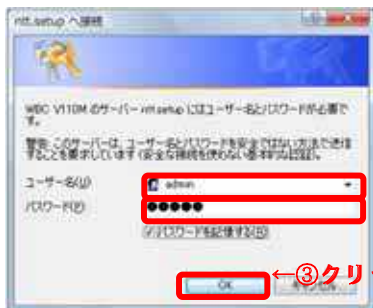
1. Web設定画面に接続する。



【操作説明・留意事項】

PCとWBC V110MのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

2. Web設定画面にログインする。



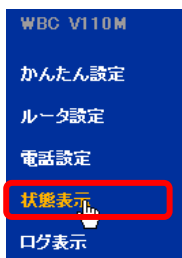
←①「admin」と入力
←②Web設定ログインパスワードを入力
←③クリック

[ntt.setupに接続]が表示されます。

[ユーザー名]に「admin」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定したWeb設定ログインパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

手順C

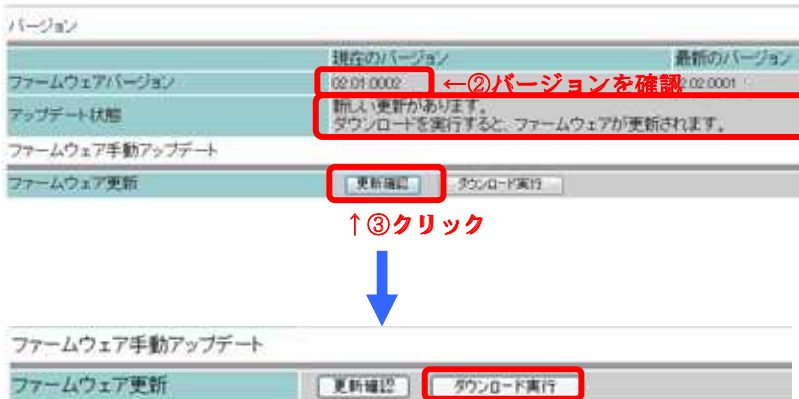
3. ファームウェア更新確認を行う。



←①クリック

設定画面のメニューから[状態表示]画面を開きます。

状態表示



↑③クリック

↑④クリック

現在のバージョンに、最新バージョン(例:「02.03.0000」)が表示されていれば、バージョンアップはすでに、完了しています。旧バージョン(例:「02.02.0001」以下)が表示されている場合は[更新確認]ボタンをクリックします。

「新しい更新があります。ダウンロードを実行すると、ファームウェアが更新されます。」というメッセージが出力されます。

[ダウンロード実行]ボタンをクリックします。

※[更新確認]した後、「更新確認に失敗しました」というメッセージが出力された場合は、『手順D』を参照して、再度バージョンアップを行ってください。

手順C

「Web設定画面から設定する」 ～バージョンアップお知らせ機能を利用～

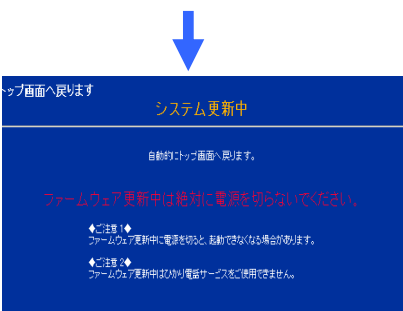
【操作説明・留意事項】

4. ファームウェア更新画面を確認する。

【Ver.02.00.0002以上の場合】



【Ver.01.02.0004以下の場合】



ファームウェア更新中は左図のような画面が表示されます。

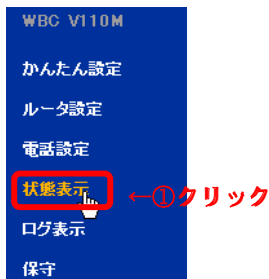
※ファームウェアバージョンによって、表示される画面が異なります。

ファームウェア更新が完了するまで、**絶対に電源を切らないでください。**

手順C

ファーム更新が完了すると、トップ画面（「かんたん設定」）に戻ります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。

5. ファームウェアバージョン確認する。



状態表示

バージョン	現在のバージョン	最新のバージョン
ファームウェアバージョン	02.03.0000 ←②バージョンを確認	02.03.0000
アップデート状態	新しい更新はありません。	
ファームウェア手動アップデート		
ファームウェア更新	更新確認	ダウンロード実行

以上でバージョンアップは終了です。

©2011 NTEAST・NTTWEST

設定画面のメニューから[状態表示]画面を開きます。

現在のバージョンに、最新バージョン(例:「02.03.0000」)と表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。旧バージョン(例:「02.02.0001」以下)が表示されている場合は正常にファームウェア更新されていません。

手順Dの①(P.8)から再度ファームウェア更新を行ってください。

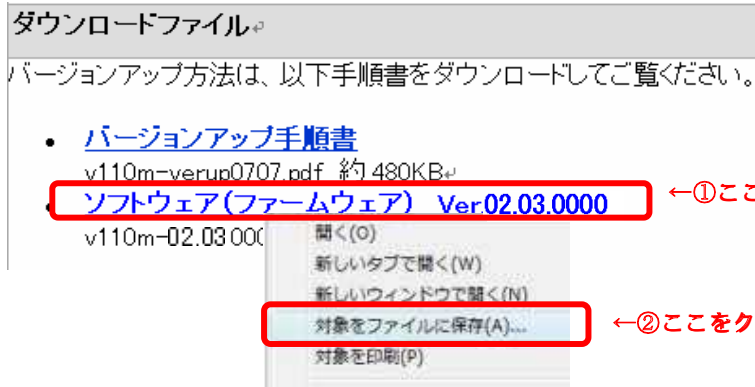
手順D

「Web設定画面から設定する」 ～ホームページからファームをダウンロードしてバージョンアップ～

【注意】:ファームウェア更新中は、電話及びインターネット等がご利用いただけませんのでご注意ください。

【操作説明・留意事項】

1. ファームウェアをダウンロードする。



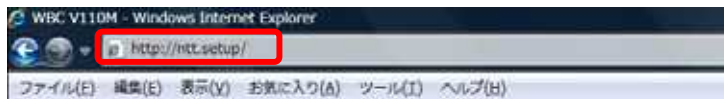
下記ダウンロードページにアクセスします。

【NTT東日本エリアのお客様】
<http://web116.jp/ced/support/version/>

「ひかり電話対応機器 (WBC V110M)
ファームウェア02.03.0000」をクリックします。

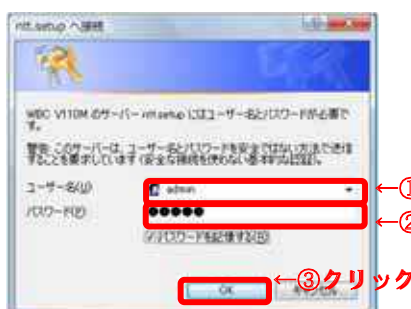
開いたページの「ダウンロードファイル」にあるダウンロード用ファイルを、左図のように、右クリックして、「保存」を選択し、ご利用のPCにダウンロードします。

2. Web設定画面に接続する。



PCとWBC V110MのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

3. Web設定画面へログインする。



[ntt.setupに接続]が表示されます。

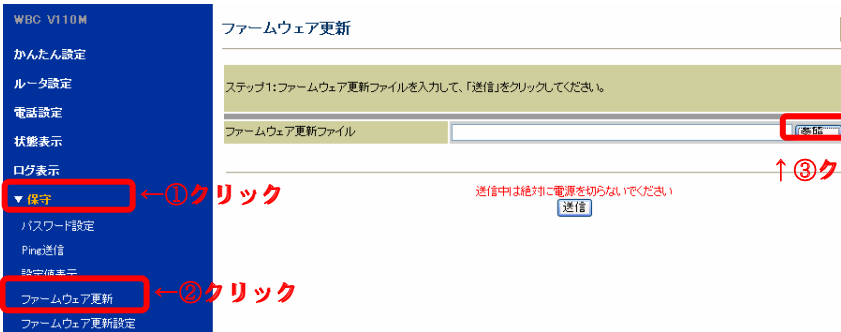
[ユーザー名]に「admin」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定したWeb設定ログインパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

手順D

「Web設定画面から設定する」 ～ホームページからファームをダウンロードしてバージョンアップ～

【操作説明・留意事項】

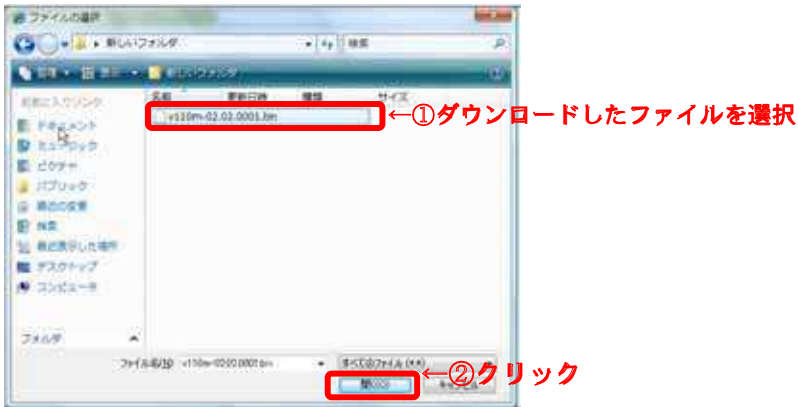
4. [ファームウェア更新]画面を開く。



設定画面のメニュー[保守]から[ファームウェア更新]を選択し、[ファームウェア更新]画面を開きます。

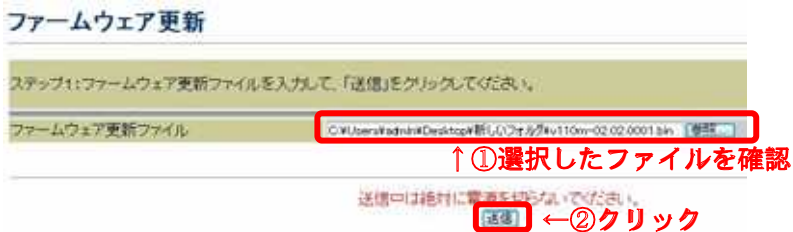
開いたら、画面の[参照]ボタンをクリックします。

5. ファームウェアを更新する。

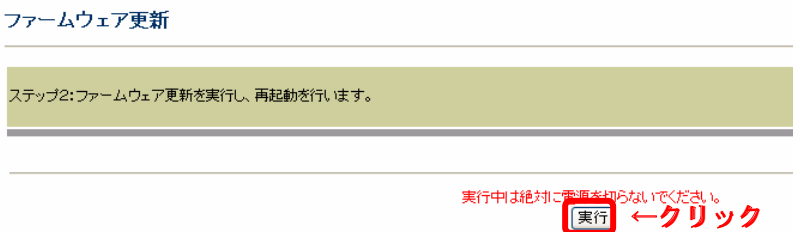


ダウンロードしたファイルを選択し、[開く]をクリックします。

手順D



選択したファイルを確認して[送信]をクリックします。



「実行」をクリックします。

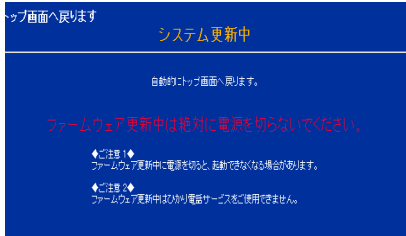
手順D

「Web設定画面から設定する」 ～ホームページからファームをダウンロードしてバージョンアップ～

【操作説明・留意事項】

6. ファームウェア更新中画面を確認する。

【 Ver.02.00.0002以上の場合】



【 Ver.01.02.0004以下の場合】



かんたん設定

インターネットサービスプロバイダ設定	
接続ユーザ名	abc@def.ne.jp (例: aaa@xxxxxxxx.ne.jp, bbb@xxxxxxxx.or.jp)
接続パスワード	*****
接続パスワード確認	*****
<input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="送信"/>	

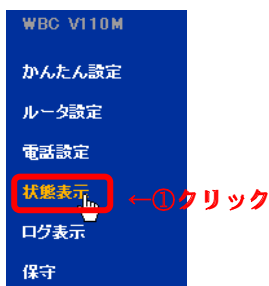
ファームウェア更新中は左図のような画面が表示されます。

※ファームウェアのバージョンによって、表示される画面が異なります。

ファームウェア更新が完了するまで、**絶対に電源を切らないでください。**

ファームウェア更新が完了すると、トップ画面(「かんたん設定」)に戻ります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。

7. ファームウェアバージョンを確認する。



設定画面のメニューから[状態表示]画面を開きます。

状態表示

バージョン		
	現在のバージョン	最新のバージョン
ファームウェアバージョン	02.03.0000 ←②バージョンを確認	02.03.0000
アップデート状態	新しい更新はありません。	
ファームウェア手動アップデート		
ファームウェア更新	<input type="button" value="更新確認"/>	<input type="button" value="ダウンロード実行"/>

現在のバージョンに、最新バージョン(例:「02.03.0000」)と表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。旧バージョン(例:「02.02.0001」以下)が表示されている場合は正常にファームウェア更新されていません。

手順Dの①(P.8)から再度ファームウェア更新を行ってください。

手順D



自動バージョンアップ機能 設定方法

本機能は、ファームウェアバージョン02.00.0002からの機能です。ファームウェアバージョンが02.00.0002以上でない場合は、手順A～手順Dを参考にファームウェアのバージョンアップを実施してください。

「自動バージョンアップ機能」とは、本商品が定期的にネットワークを介して当社サーバと通信を行い、最新のファームウェア情報を確認した場合にはダウンロードと更新を自動的に実行して、ファームウェアを最新の状態に保つ機能です。

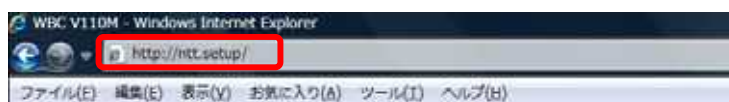
ファームウェア更新種別	説明
手動更新 (初期値)	バージョンアップのお知らせがあった場合、お客様が手動でバージョンアップを行います。
即時更新	バージョンアップお知らせ機能で最新のファームウェアがあったことを確認後、すぐに自動的にバージョンアップを行います。
定時更新 (推奨 ※)	バージョンアップお知らせ機能で最新のファームウェアがあったことを確認後、お客様が設定した時間から59分間の間に自動的にバージョンアップを行います。

※バージョンアップ実施中は、ひかり電話やインターネット等のご利用できなくなりますので、お客様が通常ひかり電話やインターネット等をご利用にならない時間帯に自動バージョンアップが実施できる『定時更新』をお勧めいたします。

『定時更新』への設定手順

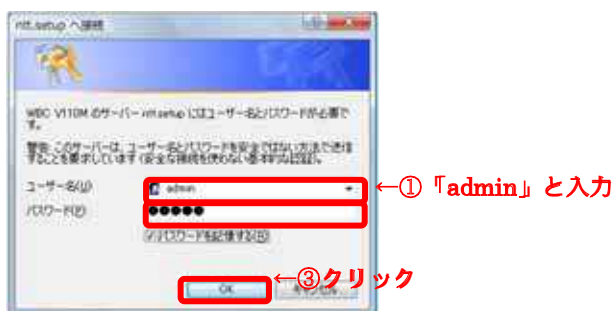
【操作説明・留意事項】

1. Web設定画面に接続する。



PCとWBC V110MのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

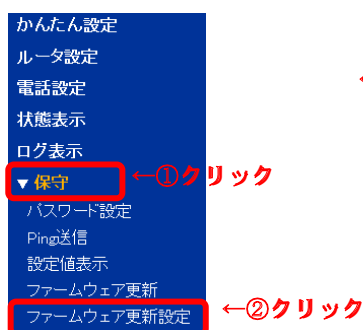
2. Web設定画面にログインする。



[ntt.setupに接続]が表示されます。

[ユーザー名]に「admin」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定したWeb設定ログインパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

3. 「ファームウェア更新設定」画面を開く。



設定画面メニュー[保守]から[ファームウェア更新設定]を選択し、[ファームウェア更新設定]画面を開きます。



自動バージョンアップ機能 設定方法

【操作説明・留意事項】

4. アップデート設定をする。

ファームウェア手動アップデート

ファームウェア更新	<input type="button" value="更新確認"/>	<input type="button" value="ダウンロード実行"/>
アップデート設定		
ファームウェア更新種別	<input type="radio"/> 即時更新 <input checked="" type="radio"/> 定時更新 <input type="radio"/> 手動更新	
定時更新時間	00:00 01:00 02:00 03:00 04:00	↑ ①選択 ↑ ②時間設定
<input type="button" value="確認"/>		<input type="button" value="送信"/>

ファームウェア更新種別の「定時更新」をチェックし、定時更新時間で、バージョンアップ時間を指定します。

「定時更新時間」は、お客様が通常ひかり電話やインターネット等をご利用にならない時間帯を選択してください。

5. 設定を反映する。

WBC V110M かんたん設定 ルータ設定 電話設定 状態表示 ログ表示 ▼ 保守 パスワード設定 Ping送信 設定値表示 ファームウェア更新 ファームウェア更新設定 再起動	ファームウェア更新設定		
	バージョン		
	ファームウェアバージョン	現在のバージョン	最新
	アップデート状態	02.00.0002	02.0
	ファームウェア手動アップデート	新しい更新はありません。	
	ファームウェア更新	<input type="button" value="更新確認"/>	<input type="button" value="ダウンロード実行"/>
	アップデート設定		
	ファームウェア更新種別	<input type="radio"/> 即時更新 <input checked="" type="radio"/> 定時更新 <input type="radio"/> 手動更新	
	定時更新時間	03:00	
	<input type="button" value="反映"/>	<input type="button" value="送信"/>	

↑ ①クリック ↑ ②クリック

↑ ③クリック

[確認]-[送信]-[反映]ボタンの順にクリックします。なお、定時更新時間は、通常ひかり電話やインターネット等を利用しない時間帯に設定することをお勧めします。



再起動の確認画面がでますので[OK]ボタンをクリックします。



左記の画面が表示されます。

[かんたん設定]画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

かんたん設定

インターネットサービスプロバイダ設定

接続ユーザ名	abc@def.ne.jp
接続パスワード	*****
接続パスワード確認	*****

[かんたん設定]画面が表示されます。

以上で「定時更新」への設定は完了です。

今後は、自動でバージョンアップが行われます。